

BP Novice 2012 Judge Test AC 見解

THW ban news media from publishing the ethnicity of crime suspects/criminals in their reporting.

Video URL: <http://blip.tv/jpdu/bp-novice-2012-adj-test-debate-6403919>

文責:BP Novice 2012 Adjudication Core

① 順位	
1 位	Opening Government
2 位	Opening Opposition
3 位	Closing Government
4 位	Closing Opposition

② Speaker Points			
Opening Government (OG)		Opening Opposition (OO)	
Prime Minister	75-76	Leader of the Opposition	75-76
Deputy Prime Minister	77-78	Deputy Leader of the Opposition	76-77
OG Total	152-154	OO Total	151-153
Closing Government (CG)		Closing Opposition (CO)	
Member of the Government	74-75	Member of the Opposition	74-75
Government Whip	76-77	Opposition Whip	73-74
CG Total	150-152	CO Total	147-149

・必ず、Scoring Guide(Adjudication Guideline 資料内にあります)を参考に点数をつけてください

③ Reason for Decision:

- ・必ず、チーム間の差についても述べてください。(ex. 1 位と2 位は迷った、4 位はクリアだった等)
- ・Adjudication Guideline (HP にあります)を参考にジャッジしてください。
- ・字数制限は設けません

今回のディベートは 1st~3rd が Close、4th は relatively clear でした。
では以下、各チームの差を説明します。

I. 3位と4位の差(CG, CO)

今回 CG は children という new character を導入し差別的な社会構造を作り出しているのが media であるというパッケージングの下、主に Whip から Opp.全体の議論に engage を行う形で Gov.サイドとしての優位性を示そうとしていました。対して CO は moderate people という character に焦点を当てて現状で彼らは差別をしていないということや、S/Q で social movement が起きているという OO の議論を深めようとしていました。ここで両者を比べた際に以下の二点を判断して CG の方が優れていると判断しました。

①Extension

まず CO は moderate な人が大多数だというアイディアとしては新しい話をしようとしていたのですが、アイディアレベルに留まっており、議論として motion を否定することに貢献し切れていないと考えました。OG から POI でつかれていたように、Gov.ベンチ全体が media によって差別が強まっているという分析がある中で、CO が moderate people に関係する分析として出していたのは”moderate people don't have incentive to discriminate~”という一文だけで、OO の出していた議論と比べてどの辺りが新しく重要なかが不明確で、Whip からも押されてはならず、新しい議論により motion を否定することに貢献したとはいえないと判断しました。(media の分析もこの moderate の分析に乗っており、他に理由付けや説明等もされていなかったのも同様の判断を行いました) また”safety is fundamental value”という話や criminal investigation の話もしていましたが、OO で出されていた議論であり、OO と比べて新しい議論・分析を持ち込んではいなかったためこの点でも十分な貢献をしているわけではないと判断しました。

また CG も”children are creating pre-conception”という話を extension で出そうとしていました。則ち MG の extension としてだされていたのは「media をみることで assumption を持つようになる」という話と、「A/P で children will see the reality」という話でした。この2つの話も議論として motion を肯定することに貢献し切れていたわけではありません。まず「media をみることで assumption を持つようになる」という話に関しては、OG から出ていた”media creates prejudice”という議論を言い換えたにすぎず、その言い換えたニュアンスがどのように大事かということも説明されていませんでした。次の children を変えることで将来彼らが adults になったときに差別が解決するという話に関しては、OG から抜けていた AP の話を補強する話として評価はでき、長期的に変わるという雰囲気は出ていたものの、議論として薄いと判断しました。則ちなぜ children であれば media の influence を受けやすいのか/どのように受けるのか、なぜ A/P で変わるのかという説明がなされていたわけではありませんでした。(MG から言われていたのは ”children will see the reality that crime is caused by poverty”という一文で、議論としては理由に欠ける面が大きいと判断しました) また Whip からもその点は押されたり

描写が加えられたりする等して伸ばされることはなく、このラウンドの中では重要な議論としては取れませんでした。

以上の理由から extension のレベルでは大きく差はつかないと判断しました。

②Engagement (+ Role Fulfillment)

大きく決め手になったのはこの engagement の部分でした。

CGは主にGWの段階から、Opp.全体の話に対してengageを行う姿勢を見せていました。具体的にはpovertyがそもそものroute causeだというOpp.の分析に対して、そもそもmediaによって作り出されている差別がそれを作り出しているのだという話を行ったり、conservative areaの話等をすることで現状差別が存在していることを強めることでS/QのProblemを守ったりしていました。

対してCOはGov.全体でなされている人の持つ差別が助長されてしまうという話にはextensionで対処しようとしていましたが①でみたようにそもそもそのextension自体が強くなく、またCGから出された長期的視点などへの反論にも欠けていました。加えてOWの段階でもGWから来ていた反論にも対処していませんでした（またここでOWが新しい話を付加することなくGov.全体への反論やextensionの強調に欠けていて、対してGWが新しい話を付加してOpp.全体を下げようとしていたことを考慮すると、この点でRole Fulfillmentの観点からもCOを下げる理由になると思います）。

以上によりCG>COとなりました。

(なおCOがPOIを積極的に立っていなかったこともCOを下げる理由になります)

II. 2位と3位の差(OOとCGとの差)

前述のCGに対して、OOはethnicityがunchangeableであるからこそ人々のsecurityにとって大事という話や、Number of crimesはseverity of their situationを表すものだからこそsocial movementが起きやすく犯罪の根幹の問題に社会として対処しようとするという話をしていました。非常に拮抗した二チームだったので順位は変わりうると思いますが、以下の二点から判断しました。

①Matter

OOからは具体的にどのようなことが起きているのかという話は不十分でしたが、ethnicityの情報がunchangeableだからこそ情報としての価値が高いという話や、crime

の情報は **minority** の状況の悪さを表しているから社会全体が解決しようとして社会運動に繋がっているという話などを積極的に行うことによって **motion** に **unique** な分析を行い、**harm** として提示していました。対して **CG** は前述のように **children** というアクターを提示させてはいたものの、そこに関する分析自体は特になく、どう変わるのかという話もなされていませんでした。また **poverty** にもっと対処するようになるという話もどう犯罪報道において **ethnicity** という情報を禁止することと関連性があるのか(ex.現状でなぜなされていないのか)が不明確で、強い話として取ることはできませんでした。

以上の点から **Positive** に提示されていた議論を見ると **OO** の方が分析の深さとしてすぐれていると判断しました。

またこれらに対する **Response** として **CG** は **GW** の方から色々な新しい話が出されていましたが、**Opp.**の話に **engage** しきるものではなかったと判断しました。まず **media** が **structure** を作り出しているからこれが根幹の問題だという話に関しては、「**media** を見る→差別が生まれる→職場で差別される→貧困になる」という **Assertion** が冒頭で投げられていただけであり、なぜそのような **logic** があるのかの説明もなされていませんでした。次に **conservative area** では **Problem** が存在するという話に関しては、**DLO** から **POI** で言われていたように **conservative area** という所は違った原因で **conservative** なのであるから、なぜ **motion** で変わるのかという指摘がなされ、それに対する明確な **response** があったわけではありませんでした(**at least we can decrease** と言っていました、**conservative** な人が違う理由で **conservative** なのだという指摘に対する反論にはなっていないと判断しました)。そして **social movement** が起きない理由として **white** が **media** や政治を **dominate** しているという話や **minority** が経済的事情から発言しにくいという話を出していましたが、社会全体が **crime** というものを見て動くという話にエンゲージしているとはとれませんでした。

以上のような観点から **GW** からなされた **response** を考慮しても、**OO** の議論と対比したときに **CG** の薄い分析の **extension** や **response** と対比してみると、分析の深さとして **OO** の方がすぐれていると判断しました。

②Role fulfillment

今回 **OO** は **OG** から出ていた議論に対して、十分でないにしてもある程度の **response** を行っていました。**LO** から **PM** の所には、差別があってもなぜ **AP** で解決するのかということが説明されていないを指摘し(これだけでは **response** しているかは微妙ですが、**PM** の時点でなぜ **Problem** が **media** から来ているのかが不明確だったため **failure** の指摘で許容されると判断しました)、**DLO** の段階では **Problem** に対して逆に **AP** で **states** がこ

これらの情報を ban することで perception を固定してしまうという話や犯罪報道以外にも報道はあるということによって plan の solvency に関して削ろうとしていました。これに比べると、CG は MG の時点では OO から出されていた多くの Matter に有効な反論を行ってはいなかったため、Speaker としての Role を判断すると OO の方を優先することになると判断しました。

以上の点から OO>CG と判断しました。

cf.) OO から出ている social movement が具体的でなく何が起こるのが若干不明確であったことに比べると、CG がイラストを行っていた discrimination の方が明確であることや OO が Gov.の提示している discrimination が media によって生まれているという話に対して response が若干不足していたこと等を重くとれば、CG>OO という意見は出てき得ると思います。非常にクローズでした。

III.1 位と 2 位の差(OG と OO との差)

上述の OO に対して、OG は discrimination が現状であって、犯罪報道を行うことで多くの黒人が犯罪を行いやすいという assumption を持ち持つようになり社会で share されてしまうという話が media の uniqueness と共に話されていました。

今回 OG と OO もクローズでどちらが上に来てもおかしくないと思いました。Role や POI と言った観点からもお互い差は大きくつかず、純粋に Matter としてどちらがすぐれているかを判断しました (DPM が social movement に engage していないという意見もありうると思いますが、LO の段階ではどう motion に関係があるのか (ex.なぜ犯罪報道の中でも人種の情報を伝えることが社会運動に繋がっているのか) が不明確で、明らかになったのが DLO であったことや、むしろ DPM から出された media が unique に差別を助長しているという話に DLO が direct に response を行い切れていない点等を考えると、特に Role という側面から優劣をつけることはできないと判断しました)。

OG からは現状で差別があるということが PM からイラスト共に述べられ、DPM の段階からもコンテキストとしてあらゆる方法を試したけれどもまだ差別が残っているという点が述べられていました。その上で PM から犯罪報道により特定の minority が犯罪を行いやすいのだという Assumption を持つてしまうということや、DPM から media は unique に影響力の大きい存在であり、毎日そういう情報を見ることによって人々の mindset が作り出されるという話をする中で、media による犯罪報道が在る程度差別を作り出すことに寄与しているということを在る程度証明していました。これに対して

は OO はまず SQ で education と人々の rationality があると言う話を LO からしていましたが、Assertive で DPM の言っていたコンテクストに耐えきれぬ話ではありませんでした。また DLO から counter-productive になるという話がきていたのですが、なぜ人種情報を隠すということが States will recognize the black are more likely to commit crime なのかという話がなされておらず、なぜ悪くなるのかという前提がそもそも立っていなかったように思えます。確かに OO が指摘するように AP でどうなるのかという話が OG では薄かったのですが、現状で在る程度 media がそういう差別を生み出しているという話が証明できている以上、これを ban することで在る程度解決するという風には取れました（アングリアーではあることには変わりありませんが）。

それに対して OO が言っていたのは市民の self-protection の話と、social movement の話でした。まず self-protection の話ですが、DLO から unchangeable characteristic が必要という話によって在る程度 unique な話ではあると思いましたが、そもそもどういう状況での self-protection の話をしているのかが不明確であること、そして DPM から「gender や年齢や何を着ていたのかも伝えるし、捜査機関の中では人種の情報はあつし DNA や他の情報も存在している」という response がなされていることを考慮すると、unchangeable な人種の情報というのがどのような場面でどのように必要なのかが立たず、この議論は強くとれないと判断しました。次に social movement の話をしており、DLO の言っていたように crime という unique なものによって underlying problem に目がいくようになるという話がされており、unique な logic を伴った議論ではあると捉えました。しかし具体的にどのような movement なのかが見えきれず、どのように AP で悪くなるのかもアングリアーなままでした。

ここで両者を比べると AP がアングリアーなのは OG,OO 両者共通しており、残っている議論である OG の discrimination と OO の social movement を比べると、お互い logic は立っているのですが、具体的にどのような話をしているのかという点で OG の方がクリアであったということを考慮すると、OG の方を上にする理由の方が多いと判断しました。

以上により OG>OO だと判断しました。

cf.) 差別に関して在る程度解決の道を示すのが Gov.の Burden であると捉えたり、OO の言っている social movement の話が理解できると捉えたりすれば OO の方が上にいくことも大いにあり得ると思います。こちらも非常にクローズでした。